

ルヌガンガ宿泊オプション(6日目)

追加料金13,160円にて、ルヌガンガに宿泊するオプションをお承りします。ご希望のお客様は、以下の部屋案内をもとに、別紙「ルヌガンガ・オプション 申込書」に第1～第5希望までご記入の上、弊社宛にご返送下さい。なお、ルヌガンガのホテル手配はツアーとは別の**手配旅行契約**となり、**2018年1月4日(木)以降、取消料(13,160円)が発生**します。部屋数(5部屋)が少ないため、受付は、原則、当オプションの申込書(別紙)の到着順とさせていただきます。(満員になり次第、締め切りとなります)

<ご注意(重要)>

- ◆ルヌガンガは部屋により、構造や仕様、広さ、デザインが全て異なります。下記「お部屋の特徴」をご参考下さい。
- ◆ルヌガンガのお部屋代は2017年12月中にご入金をお願いする予定です。なお、2017年11月現在、部屋により、修復に入っており、実際にどの部屋にご宿泊いただけるかは、ご旅行出発の直前の予定です。
- ◆原則、2名様1室利用(男女別)でのお承りとなります。ベッドマットが離れていないダブルベット利用。または、エキストラベッド利用となる場合もございます。(エキストラベッドの数、入る部屋に限りがあるため、確約できません)
- ◆部屋の違いによる差額返金や追加料金の請求はございません。
- ◆添乗員は別ホテル(アヴァニ・ベントータ)での宿泊となります。
- ◆なお、宿泊の快適性を優先なされるお客様は、アヴァニ・ベントータホテルでの宿泊をお勧めいたします。多少、不便でもジェフリー・パワをより身近に感じる体験をご希望の場合、ルヌガンガがおすすめ。

*** ルヌガンガ お部屋の特徴 ***

◆A. グラスルーム

母屋であるメインハウスのエントランス部分に、2階建て建物の2階部分が居住スペースとなっている部屋。その名称の通り、部屋の側面が全てガラスで覆われており、日中は自然光が差し込むと同時に、風もよく通る開放感のあるお部屋です。



◆B. ゲストルームスイート

パワの友人たちの客室として使われていたお部屋で、パワの寝室であったマスターベッドルームの向かい側にあります。白と黒を基調としたお部屋の中に、パワのセンスが光った個性的な家具や調度品が置かれた、パワ・ワールドが堪能できる客室です。



◆C. ギャラリールーム

現在、客室として利用が可能なお部屋の中で最も広い部屋です。元々はパワのコレクションを保管していた部屋で、傾斜を利用して建てられた2つのお部屋があります。上の階の部屋にはダブルベッドとバスルームが置かれ、下の階のお部屋はリビングスペースとなっています。



◆D. ゲートハウス

真っ白で可愛らしい外観の建物です。中は白と黒で統一され落ち着いた内装です。元々は1960年代にパワが雇っていた建築家アシスタントが住んでいた場所で、ルヌガンガの入口に一番近い客室であることから、「ゲートハウス」という名称がつけました。



◆E&F. シナモンヒルハウス

メインハウスから芝生の丘を登った静かな場所にあります。1つの建物に2つの客室とオープンエアのシッティング・エリアがあります。ゴールにあるライトハウスを建てる際のモデルとして建てたもので、ホテルの象徴である黄色の壁が印象的な客室です。個性的なシャワールームも必見です。



ルヌガンガ・マップ



ルヌガンガ宿泊オプションをご希望のお客様は、以下をご記入の上、きりとり線から下の部分をご返送下さい。

----- きりとり線 -----

ルヌガンガ宿泊オプション 申込書 ツアーコード：3/1発・7DSB
別紙の注意事項を了承の上、ルヌガンガの宿泊を希望します。

氏 名：

第1～第5希望まで上からご希望順に別紙部屋タイプのアルファベットをご記入下さい。

第1希望	タイプ	備考欄（何かあればご記入下さい）
第2希望	タイプ	
第3希望	タイプ	
第4希望	タイプ	
第5希望	タイプ	

できれば（部屋に空きがあれば）一人部屋を希望

する・しない

上記のどちらかへ○をお付け下さい。